

に技にだらけを取った村手を軽くいなしたり。技を掛けられた演武に、観客席から大きな拍手が起つた。

田辺市は合氣道の開祖・植芝盛平の生誕地。千葉市の清

<第3種郵便物認可>

(11)

(月きめ購読料1,800円うち消費税133円)一部売り(税込み)80円

21.11.12 紀伊

記念の年盛り上げる

新宮 水野家人部400年

宣子さん (63) 千葉県松戸

したい」と話した。

市長が基調講演し、今年は紀州徳川家の祖である家康の十

続いて、水野宗家20代当主の水野勝之さん(75) 東京

男・頼宣が紀州に転封されて400年の節目であることや

都も基調講演。家康の母が

歴代藩主について紹介。頼宣

水野家の出であることや、家

州人の基礎を築いた人物」と

康の側近であった水野重仲

が頼宣の後見役となり、頼宣

が紀州藩に移った際に新宮

に入部したことなどを紹介し

た。

このほか、「歴史を活(い)

かしたまちづくり」をテーマ

また、宣子さん自身が新宮

に、徳川さんや水野さん、新

の名前市民・西村伊作が創設

宮水野家の子孫であるモニカ

した「文化学院」で建築を学

・水野・ベロイターさん(58)

などにも触れ「新宮を身

・ドイツ、天満祥典・広島

近に感じた。歴史・文化的な

県三原市長、川口孝嗣・愛知

財産を皆さんで残されていくこ

うという活動を一生懸命応援

などとあります。

県刈谷市副市長、田岡市長が

ヨンもあった。

田辺市は19代当主の徳川

紀州徳川家

の史跡である新宮城跡を中心

に、新宮が歴史と文化のある

れる城下町であることをあら

ためて感じていただきたい

などとあります。

多くの来場者が訪れた水野家人部400年記念事業のシンポジウム(新宮市で)

練習で鍛えた技を披露する選手(10日、田辺市新屋敷町で)



ねんりんピックの
えて握手を交わす

10日には、時代衣装を身に着けた新宮水野家ゆかりの人たちを中心とした一行が世界遺産の熊野速玉大社から新宮へ、記念の年を盛り上げた。

10日には、時代衣装を身に着けた新宮水野家ゆかりの人たちを中心とした一行が世界遺産の熊野速玉大社から新宮へ、記念の年を盛り上げた。

城跡へ入城するウォーキングイベントや城跡でのステージイベントなどさまざまな催しがあ

り、記念の年を盛り上げた。



市営住宅の入居者募集

20日まで 田辺市

田辺市は、市営住宅3戸の入居者を募集している。申込

は29日に市役所で抽選する。募

集しているのは、新万の「新万5団地」(2DK)と

「新万9団地」(3DK)、中辺路町小皆の「小皆団地

(2DK)。家賃は月額7,800円、2万9,300円で、所得により異なる。敷金は家賃の3ヶ月分、他に共益費が必要。

申込用紙は、市建築課と各行政局産業建設課で配布して



いる。問
課市営住
上富田
芸サーカ
17日午前
町市ノ瀬
タード秋
などの公
会を開く
員が
739・

60点を取
問い合わせ